

1. はじめに

CMAJ交流小委員会では、平成25年度より、Word Café方式を活用した会員同士の「交流会」を平成25年度より企画・運営しています。

2. Word Caféとは

Word Caféとは、リラックスした雰囲気の中で、少人数に分けたテーブルで自由な対話を行い、他のテーブルとメンバーをシャッフルして対話を続けながら、参加する全員の意見や知識を集めることのできる対話手法の一つです。

この方法は、あたかも参加者全員で話合っている効果が得られます。



3. 平成25年度 Word Café の実績

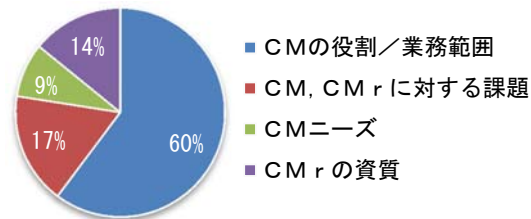
平成25年度のWord Caféは、「CMって何？」というテーマをもとに、日建ｺﾝｽﾄﾗｸｼｮﾝ・ﾏｼﾞﾝｸﾞ(株)の会議室をお借りし、以下の3回にわたって行われました。

- 第1回 Word Café：11月14日 開催
- 第2回 Word Café：1月30日 開催
- 第3回 Word Café：3月5日 開催

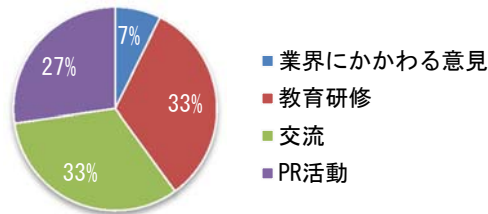
4. 平成25年度 Word Café のまとめ

コーヒーやお茶を飲みながら、始終和やかな雰囲気の中で参加者同士、多くの対話を交わすことが出来ました。また、アンケートによる要望・感想も頂きましたので、以下に概要を提示します。詳細については、次頁、次々頁に掲載しましたので、そちらを参照してください。

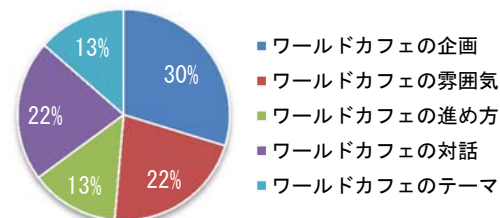
テーマ「CMって何？」に関する意見



アンケート意見①「CM協会に関する要望」



アンケート意見②「Word Caféの感想」



5. 平成26年度 Word Café の予定

今年度（平成26年度）も引き続き、Word Café方式にて、会員交流を企画しております。昨年度の実績をもとに、開催回数を拡大するとともに、東京以外の場所で、Word Café開催を行う計画を立案しています。

まだ未定の部分もありますが、参考として今年度のWord Caféの予定を提示します。

平成26年度 Word Café の開催場所、開催予定日及びテーマ

第1回 Word Café

開催日・場所：平成26年8月6日・大阪
 テーマ：「CMって何？-CM rに求められるボケとツッコミ」

第2回 Word Café

開催日・場所：平成26年9月17日・NCM
 テーマ：「CMって何？-CM rに求められる〇〇〇〇」

第3回 Word Café

開催日・場所：平成26年10月22日・積算協会
 テーマ：「CMって何？-CM rに求められるコスト感覚」

第4回 Word Café

開催日・場所：平成26年10～11月・東北
 テーマ：「CMって何？-CM rに求められる上野発の夜行列車」

第5回 Word Café

開催日・場所：平成27年2月頃・東京
 テーマ：「CMって何？-CM rに求められる〇〇〇〇」

第6回 Word Café

開催日・場所：平成27年3月頃・東京
 テーマ：「CMって何？-CM rに求められる〇〇〇〇」

A. Word Café のテーマ「CMって何？」に関する意見の内容

CMの役割／業務範囲（60%）

主治医
翻訳者
棟梁・ソムリエ
よろず窓口
第三者性、公平性を付加
ブラックボックスのオープン化
発注者利益だけでなく関係者に公平なスタンス
発注者／設計者／施工者間で技術的中立的立場
信頼を得る
発注者、設計者、施工者とフラットな立場で調整
発注者に対しても意見できる
袋小路に陥ったプロジェクトで、目標を再確認し軌道修正
「発注者」と「設計者」を結ぶ役割を担った「プロフェッショナル」

CMニーズ（9%）

プロジェクトの川上から関わるCM ⇒プロジェクトの位置づけが明確になり、発注者の満足度が向上する傾向がある
改修工事におけるCM ⇒改修では幅広い専門性など、多様性が特に求められる
マンション修繕工事におけるCM
「FM」「PM」「CM」の業務範囲の違いとは？
FMは事業計画開始、設計・施工から竣工後の運用を担当
PMは事業計画開始から竣工を他業種でマネジメントする
CMはコンストラクションという範疇で敷地が決まってから参入

CMrの資質（14%）

技術的な能力と皆を思いやるハートを持つ人
コミュニケーション能力にたけた人
リスクマネジメントができる人
客をリードできる人
大局的に全体を俯瞰できるスキルのある人
常に相手の事を考えられる人
ボケとツッコミのかけあいができる関西人はその資質が高い

CM、CMrに対する課題（17%）

CMの認知度不足 ⇒発注者側の担当者がCMの必要性を社内で説明できない
⇒発注者にCMのしくみがよく理解されていない
⇒CMをどう組み入れられるか発注者に理解されていない
⇒CMがコストカッターと誤解されるケース
CMの役割分担の明確化 ⇒CMが入っても、だれかが泣いている
⇒CMと設計者の線引き不明で、CM参入でプロジェクトが複雑化するケース
CMの「定義・領域」の共通認識化 ⇒業界内外で定義が不明瞭、認知不足へつながっている
⇒CMrが施工者と結託して自己利益を出すケース、倫理観
対外的なアピール手法の確立 ⇒CMは成果品がないので対外的なアピールがしにくい
マネジメントスキル ⇒CMrの専門性は多様だが、マネジメントスキル不足
コミュニケーション能力の向上 ⇒CMrには幅広く深い知識が必要だが一人の能力には限界があるためチームワークが重要
異業種ネットワークの強化
CMrは外部、内部（発注者側）で必要 ⇒各役割を担いながら連携できれば、円滑にプロジェクトを推進できる

B. Word Café にて実施したアンケートに係わる意見の内容

B-1. CM協会に関する要望

業界にかかわる意見（7%）

建設業界の管理主義の問題
新規業務参入の障害
専門工事業者の地位向上
設計・監理フィーの向上

教育研修（33%）

①個別論

実績プロジェクトの紹介
アットリスクCM事例の紹介
海外プロジェクトのCM事例の紹介
事業計画に関する研修の実施
BIMの紹介
コスト/工期/材料に関する情報提供
失敗談の情報提供

②一般論

幅広いCMの知識向上
専門性教育
質の高いCM教育

交流（33%）

①協会内の交流

都会と地方との交流
CM関係者のネットワーク・情報発信
技術伝承
委員会活動の公開性の向上
発注者・設計者・施工者間の意見交流

②対外的交流

異業種交流
専門分野における交流
PM協会・FM協会との連携
建築業界外の関係者との交流
町づくりへの参画の情報交換

PR活動（27%）

CM業務のPR
CMへの信頼を高めるPR
CM採用企業の評価についてのPR
CMの効果についてのPR
発注者教育につながるPR
ネーミングの検討

B-2. Word Caféの感想

ワールドカフェの企画について（30%）

面白い
続けてください
楽しかった
興味深い運営方法で有意義であった

ワールドカフェの雰囲気について（22%）

リラックスできる雰囲気作りが良かった
コーヒーを飲みながらの環境が良かった
人数を増やしてもいいのでは
会員同士の交流・出会いに感謝
違う立場の人の意見が聞けて良かった質の高いCM教育

ワールドカフェの進め方について（13%）

時間が短い
最後の発表の準備時間が少ない
発表があると気軽に参加できないのでは

ワールドカフェの対話について（22%）

学んだことが多く勉強になった。
議論の場ではないということが良かった。
ワールドカフェ形式では自然と対話ができる。
日常の立場を離れて対話するという設置は難しいのでは
他の人との意見の差異が確認できる点が良い。

ワールドカフェのテーマについて（13%）

具体的なテーマがいいのでは
いろいろなテーマで実施するといいいのでは
「協会への要望」というテーマがいいのでは